

**「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく
金融商品に係る業務運営の取組状況（2022年度実績）の公表について**

株式会社福岡中央銀行（以下「当行」）は、「地域社会とともに発展し、これからも地域になくはならない銀行であり続けたい」との長期ビジョンのもと、金融商品に係る業務運営におきましては、お客さまの安定的な資産形成に向けたサービスの提供に取り組んでおります。

具体的には、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針（以下「本方針」）」を定め、本方針に基づき当業務運営を行っておりますが、その取組状況につきましては、下記「金融商品に係る業務運営の取組状況（2022年度実績）」に記載の通りです。

また、この取組状況につきましては今後とも定期的に公表するほか、より良い業務運営を実現するため随時、活動内容等の見直しを行ってまいります。

記

金融商品に係る業務運営の取組状況（2022年度実績）

取組状況に該当する 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」	金融商品に係る業務運営の取組状況
1. お客さまの最善の利益の追求	①お客さま本位の取組みの実践 ②重要な情報の分かりやすい提供 ③お客さまにふさわしいサービスの提供 ④従業員に対する適切な動機づけの枠組み等
2. 利益相反の適切な管理	①お客さま本位の取組みの実践 ③お客さまにふさわしいサービスの提供
3. 手数料の明確化	②重要な情報の分かりやすい提供
4. 重要な情報の分かりやすい提供	②重要な情報の分かりやすい提供 ③お客さまにふさわしいサービスの提供
5. お客さまにふさわしいサービスの提供	②重要な情報の分かりやすい提供 ③お客さまにふさわしいサービスの提供
6. 従業員に対する適切な動機付けの枠組み等	④従業員に対する適切な動機づけの枠組み等
—	⑤当行における比較可能な共通 KPI

※詳細は次ページ以降をご参照下さい。

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく金融商品に係る業務運営の取組状況（2022年度）

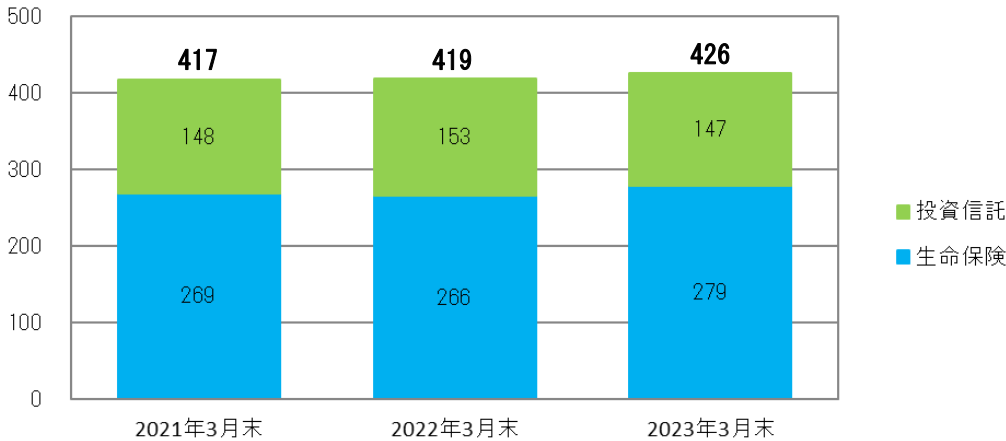
取組方針：1.お客さまの最善の利益の追求
2.利益相反の適切な管理

① お客さま本位の取組みの実践

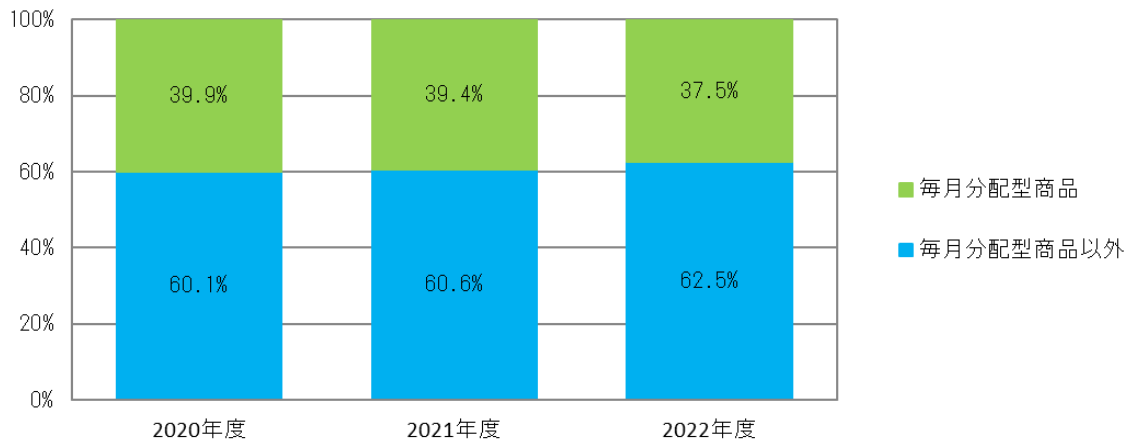
当行は、「地域社会とともに発展し、これからも地域になくってはならない銀行であり続けたい」の長期ビジョンのもと、お客さまの資産形成・資産運用に係る業務において「お客さま本位の業務運営」を実践しております。

■ 預り資産残高（投資信託+生命保険）の推移

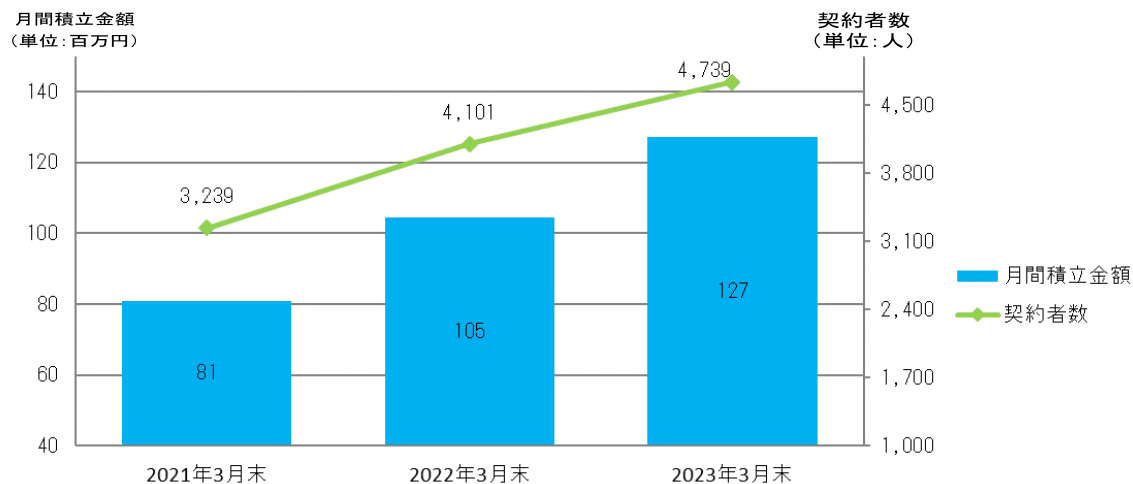
（単位：億円）



■ 投信販売における毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の販売額比率



■ 積立投信ご契約者数・月間積立金額の推移



- 取組方針: 1.お客様の最善の利益の追求
 3.手数料の明確化
 4.重要な情報の分かりやすい提供
 5.お客様にふさわしいサービスの提供

② 重要な情報の分かりやすい提供

お客様にご理解を深めていただけるよう、商品やサービスの販売・推奨に係る重要な情報および市場動向等に関する情報の提供を行っております。

■ 投資信託アフターフォローの実施状況

投資信託を一定金額保有していただいている等のお客様に対して、半年に1回アフターフォローを実施し、保有商品の運用状況や市況等について継続的な情報提供を行っております。

	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	2回	2回	2回
実施率	95.8%	94.7%	93.5%

■ お客様セミナー等

＜お客様向けセミナー・運用報告会＞

2020年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、実施を見送っておりましたが、お客様の資産形成に役立つ金融商品やマーケット等の情報提供を行うため、2022年度よりお客様向けセミナー等を再開いたしました。

	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	0回	0回	6回

＜職域セミナー＞

将来への資産形成の重要性をテーマとして、つみたてNISA、個人型確定拠出年金（iDeCo）等の商品を紹介する職域セミナーを実施しております。（2020年度以降は、お客様からセミナー開催の要請があった場合に限り実施しておりましたが、2022年度より通常開催いたしております。）

	2020年度	2021年度	2022年度
実施回数	3回	8回	9回

- 取組方針: 1.お客さまの最善の利益の追求
 2.利益相反の適切な管理
 4.重要な情報の分かりやすい提供
 5.お客さまにふさわしいサービスの提供

③ お客さまにふさわしいサービスの提供

適切に商品ラインナップの見直しを行い、お客さま一人ひとりのライフステージやライフプランに適した提案を行ってまいります。

■ 投資信託

<商品ラインナップ>

(単位:数、%)

種類		2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末	
		商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
債券	国内債券	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	海外債券	13	26.5%	12	25.5%	8	19.1%
株式	国内株式	4	8.2%	5	10.6%	4	9.5%
	海外株式	13	26.5%	13	27.7%	16	38.1%
REIT	国内REIT	2	4.1%	2	4.3%	2	4.8%
	海外REIT	2	4.1%	3	6.4%	3	7.1%
バランス型		15	30.6%	12	25.5%	9	21.4%
合計		49	100.0%	47	100.0%	42	100.0%

<投資信託の商品ラインナップにおける毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の比率> (単位:数、%)

種類	2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末	
	商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
毎月分配型商品	18	36.7%	17	36.2%	15	35.7%
毎月分配型商品以外	31	63.3%	30	63.8%	27	64.3%
合計	49	100.0%	47	100.0%	42	100.0%

<投資信託 販売件数上位5商品(2022年度)>

順位	商品名	投信会社名	投資対象
1	ダイワ J-REIT オープン (毎月分配型)	大和アセットマネジメント	国内 REIT
2	野村インド債券ファンド (年2回決算型)	野村アセットマネジメント	外国債券
3	野村インド債券ファンド (毎月分配型)	野村アセットマネジメント	外国債券
4	ダイワ US-REIT オープン (毎月決算型)	大和アセットマネジメント	外国 REIT
5	グローバル ESG バランスファンド(為替ヘッジなし)年2回決算型	野村アセットマネジメント	バランス

<積立投資信託 販売件数上位5商品(2022年度)>

順位	商品名	投信会社名	投資対象
1	野村インド債券ファンド (年2回決算型)	野村アセットマネジメント	外国債券
2	株式インデックス225	野村アセットマネジメント	国内株式
3	つみたて先進国株式	三菱UFJ国際投信	外国株式
4	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント	外国株式
5	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型)	日興アセットマネジメント	外国株式

■ 保険商品

<生命保険商品ラインナップ>

(単位：数、%)

種類			2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末	
			商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
一時払	定額個人年金	円建	2	2.6%	2	2.4%	2	2.5%
		外貨建	2	2.6%	2	2.4%	2	2.5%
	終身保険	円建	3	3.8%	5	6.1%	5	6.3%
		外貨建	6	7.7%	6	7.3%	7	8.9%
	養老保険	円建	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
		外貨建	1	1.3%	1	1.2%	0	0.0%
平準払	定額個人年金保険	円建	3	3.8%	2	2.4%	1	1.3%
		外貨建	1	1.3%	1	1.2%	1	1.3%
	終身保険	円建	12	15.4%	14	17.1%	13	16.5%
	養老保険		4	5.1%	3	3.7%	3	3.8%
	定期保険		20	25.6%	23	28.1%	23	29.1%
	収入保障保険		6	7.7%	7	8.6%	5	6.3%
	医療・がん保険		18	23.1%	16	19.5%	16	20.2%
	学資保険		0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%
合計			78	100.0%	82	100.0%	79	100.0%

<生命保険商品 販売件数上位5商品(2022年度)>

順位	商品名	保険会社名	種類
1	外貨建エブリバディプラス	明治安田生命	一時払・終身・外貨建
2	生涯プレミアムワールド5	T&Dフィナンシャル生命	一時払・終身・外貨建
3	たのしみ未来	住友生命	平準払・年金・円建
4	たのしみ未来グローバル	住友生命	平準払・年金・外貨建
5	生涯プレミアムジャパン5	T&Dフィナンシャル生命	一時払・終身・円建

取組方針：1.お客さまの最善の利益の追求

6.従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

④ 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

お客さまへ満足いただける高度な金融サービスを提供するため、従業員に対しFP（ファイナンシャル・プランナー）等の資格取得を奨励しております。

また、FP等資格取得を昇進条件とし、人事制度にも反映しております。

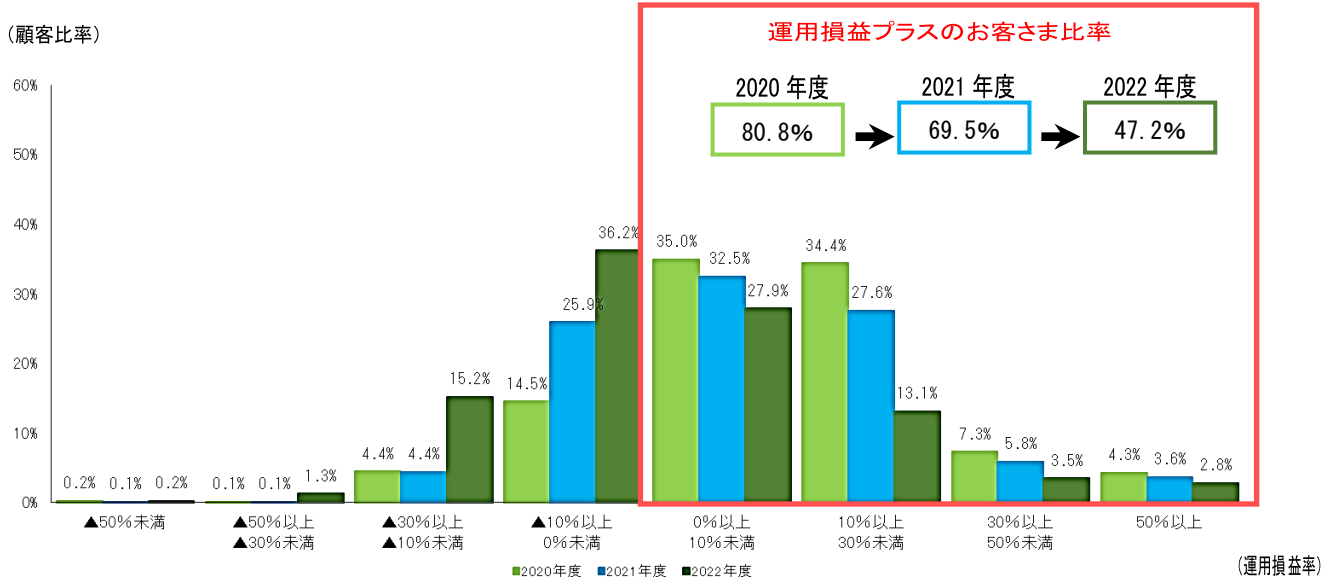
<FP1級・FP2級の資格保有者数>

2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末
195名	217名	225名

⑤ 当行における比較可能な共通KPI

■ 投資信託の運用損益別顧客比率

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。



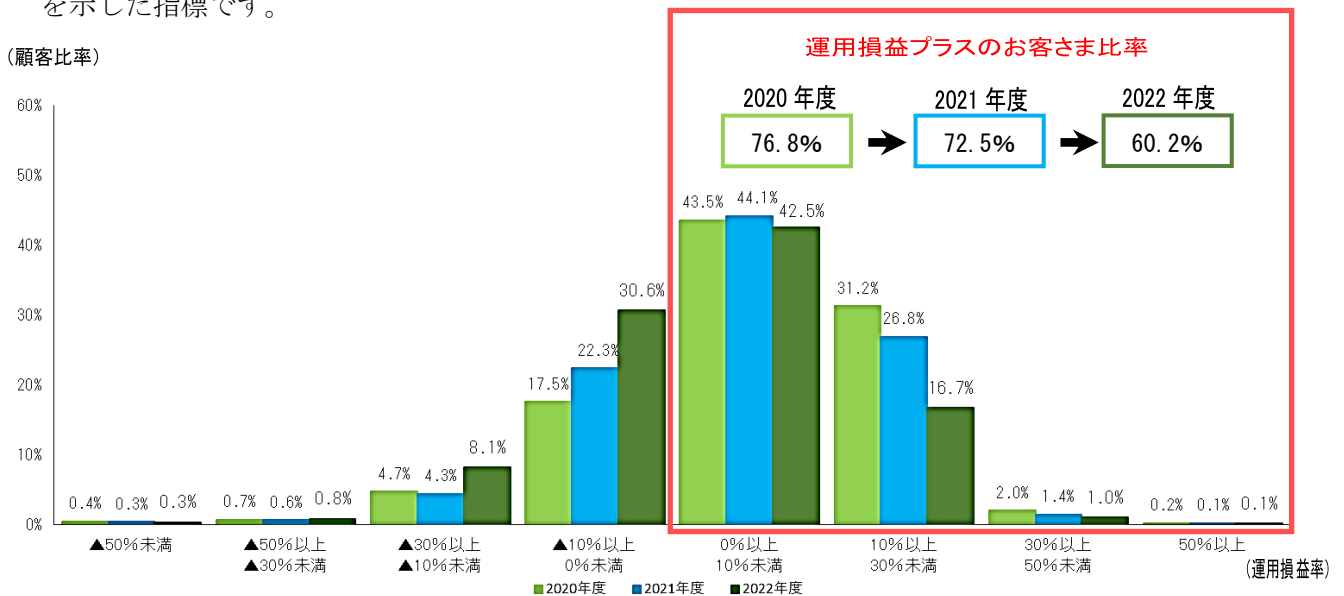
(注1) 基準日は、2020年度は2021年3月末、2021年度は2022年3月末、2022年度は2023年3月末。

(注2) 運用損益は、基準日時点の時価評価金額+累計受取分配金(税引き後)+累積売付金額-累積買付金額(含む税込販売手数料)にて算出。確定済み損益を含まない。

(注3) 運用損益率は、上記運用損益を基準日時点の累積買付金額で除して算出。

■ 投資信託の実現損益を含む運用損益別顧客比率【参考】

売却や償還により基準日時点で投資信託を保有していないお客さまも含めた運用損益別のお客さまの比率を示した指標です。



(注1) 基準日は、2020年度は2021年3月末、2021年度は2022年3月末、2022年度は2023年3月末。

(注2) 運用損益は、基準日時点の時価評価金額+累計受取分配金(税引き後)+累積売付金額-累積買付金額(含む税込販売手数料)にて算出。確定済み損益を含む。

(注3) 運用損益率は、上記運用損益を基準日時点の累積買付金額で除して算出。

■ 投資信託預り残高上位20銘柄の「コスト」「リスク」「リターン」

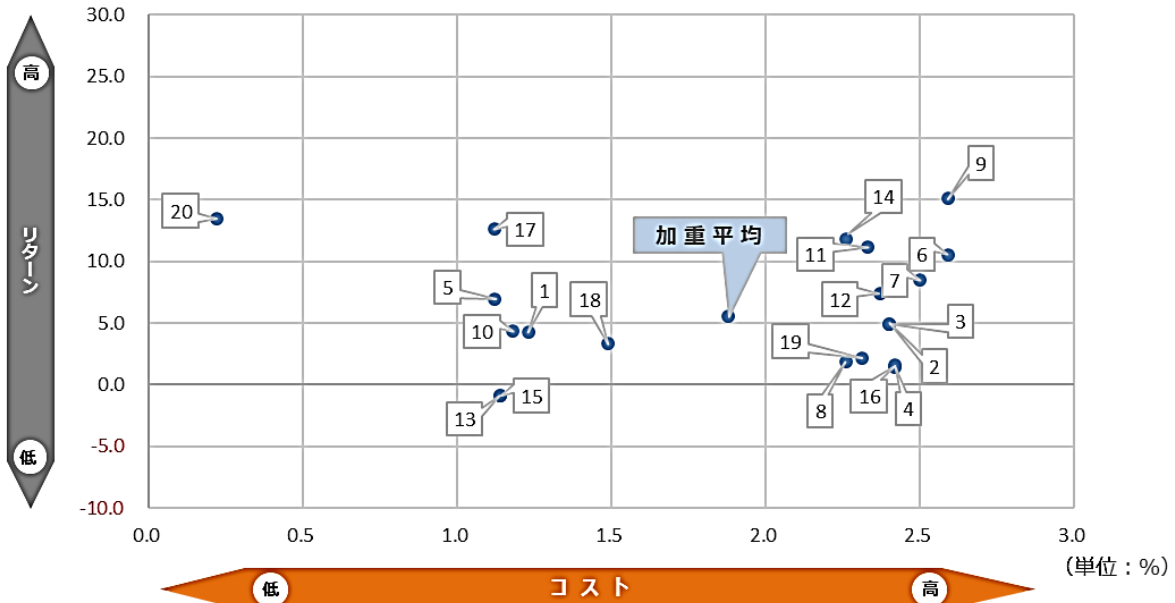
< 投資信託預り残高上位20銘柄 (2023年3月末時点) >

ファンド名	コスト	リスク	リターン
1 ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	1.2	15.0	4.3
2 野村インド債券ファンド (年2回決算型)	2.4	9.9	5.0
3 野村インド債券ファンド (毎月分配型)	2.4	9.9	4.9
4 アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.4	18.3	1.4
5 株式インデックス225	1.1	17.0	6.9
6 グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型)	2.6	27.0	10.6
7 ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド-メダリスト-	2.5	17.4	8.5
8 ワールド・リート・オープン (毎月決算型)	2.3	21.4	1.9
9 グローバルAIファンド	2.6	27.1	15.1
10 ダイワJ-REITオープン (1年決算型)	1.2	15.0	4.3

ファンド名	コスト	リスク	リターン
11 ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型)	2.3	18.5	11.1
12 深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)	2.4	29.8	7.4
13 東京海上・円資産バランスファンド (年1回決算型)	1.1	3.8	-0.9
14 米国連続増配成長株オープン	2.3	16.1	11.8
15 東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	1.1	3.8	-0.9
16 アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	2.4	18.2	1.6
17 インデックスファンドNYSEダウ30 (アメリカ株式)	1.1	18.2	12.6
18 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式) (資産成長型)	1.5	9.0	3.3
19 アジア・オセアニア債券オープン (毎月決算型)	2.3	9.0	2.2
20 つみたて先進国株式	0.2	18.0	13.5

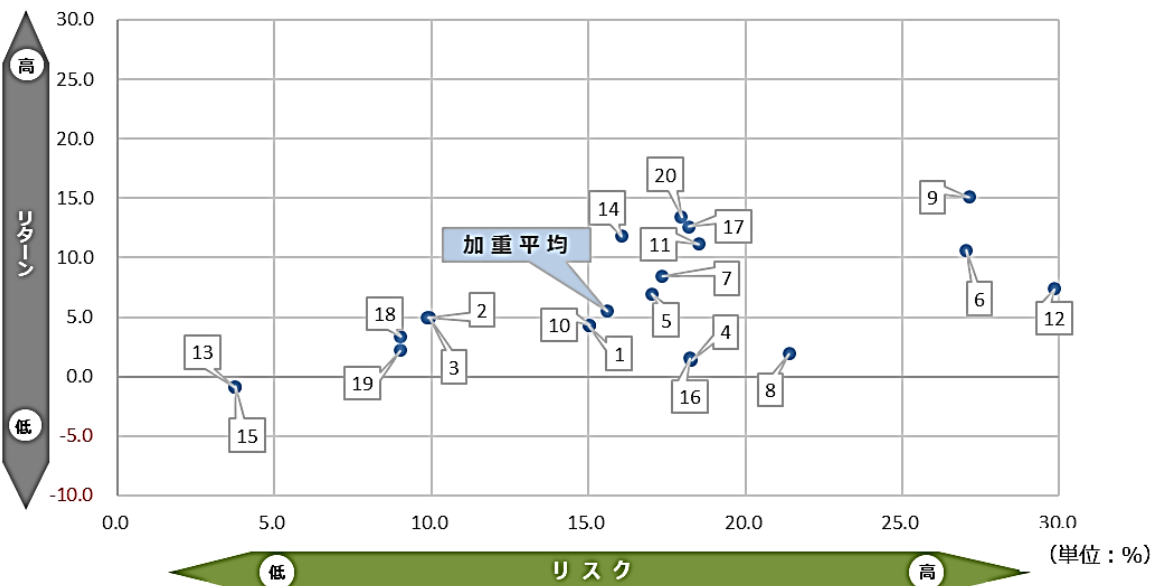
● 投資信託預り資産上位20銘柄のコスト・リターン

(単位: %) **[2023年3月末] 加重平均 コスト 1.88% リターン 5.48%**



● 投資信託預り資産上位20銘柄のリスク・リターン

(単位: %) **[2023年3月末] 加重平均 リスク 15.61% リターン 5.48%**



< 投資信託預り残高上位20銘柄 (2022年3月末時点) >
(単位:%)

	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	1.2	14.9	5.7
2	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.4	17.4	2.9
3	野村インド債券ファンド (毎月分配型)	2.4	9.6	4.6
4	野村インド債券ファンド (年2回決算型)	2.4	9.5	4.6
5	ワールド・リート・オープン (毎月決算型)	2.3	20.1	4.2
6	株式インデックス225	1.1	16.4	9.4
7	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型)	2.3	16.8	12.4
8	ダイワJ-REITオープン (1年決算型)	1.2	14.9	5.7
9	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド-メダリスト-	2.5	16.5	10.1
10	グローバルAIファンド	2.6	24.3	25.6
11	東京海上・円資産バランスファンド (年1回決算型)	1.1	3.6	0.2
12	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	1.1	3.6	0.2
13	アジア・オセアニア債券オープン (毎月決算型)	2.3	8.7	2.3
14	米国連続増配成長株オープン	2.3	15.2	15.1
15	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	2.4	17.3	3.1
16	オーストラリア債券ファンド (毎月分配型)	1.6	9.4	2.2
17	アジア好利回りリート・ファンド	2.5	17.7	9.3
18	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.5	8.7	4.3
19	トレンド・アロケーション・オープン	1.6	7.8	-0.8
20	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)資産成長型	1.5	8.6	4.3

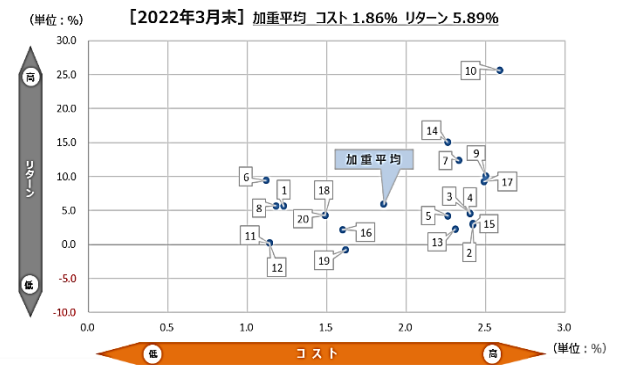
< 投資信託預り残高上位20銘柄 (2021年3月末時点) >
(単位:%)

	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	1.2	14.2	4.4
2	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.4	17.7	8.0
3	野村インド債券ファンド (毎月分配型)	2.4	10.3	4.9
4	オーストラリア債券ファンド (毎月分配型)	1.6	8.8	2.0
5	ワールド・リート・オープン (毎月決算型)	2.3	19.4	-1.2
6	ダイワJ-REITオープン (1年決算型)	1.2	14.2	4.5
7	株式インデックス225	1.1	16.6	13.2
8	東京海上・円資産バランスファンド (年1回決算型)	1.1	3.5	0.6
9	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	1.1	3.5	0.6
10	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド-メダリスト-	2.5	16.4	9.4
11	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	2.4	17.6	8.2
12	アジア・オセアニア債券オープン (毎月決算型)	2.3	8.3	1.9
13	アジア好利回りリート・ファンド	2.5	16.8	7.7
14	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.5	8.7	6.0
15	トレンド・アロケーション・オープン	1.6	7.3	-1.3
16	ダイワ・マダガスカル・ファンド・シリーズ 成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)	1.9	12.2	6.1
17	米国連続増配成長株オープン	2.3	15.1	12.5
18	アジア・オセアニア債券オープン (1年決算型)	2.3	8.2	2.0
19	野村新興国債券投信Aコース (毎月分配型)	2.4	8.7	1.7
20	ダイワ・マダガスカル・ファンド・シリーズ 安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)	1.8	5.3	2.3

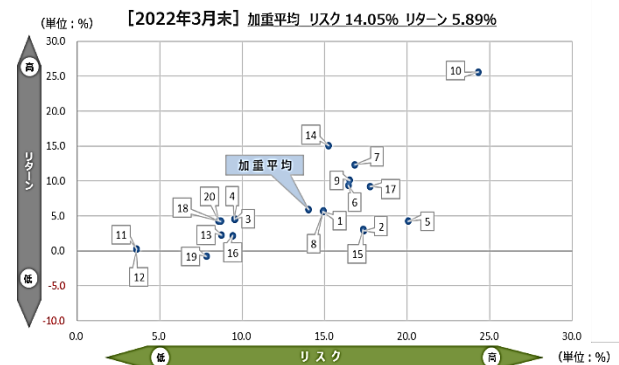
【参考】上位20銘柄は、下記①~③の共通KPIの基準(設定5年以上)を満たした銘柄を掲載しております。

- ①リターン…過去5年間のトータルリターン(年率換算)、
- ②リスク…過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算。一部日次リターンを使用)
- ③コスト…販売手数料率(税抜)と信託報酬率(税抜)の合計値

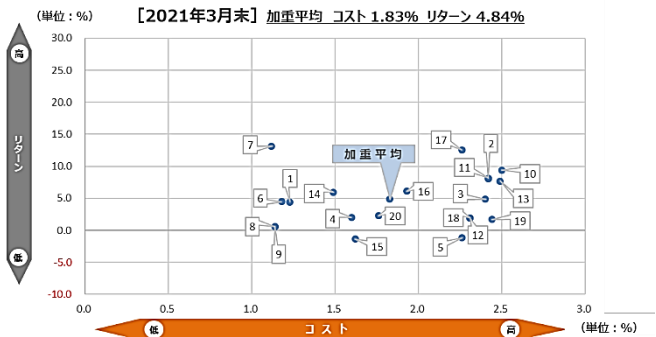
●投資信託預り資産上位20銘柄のコスト・リターン



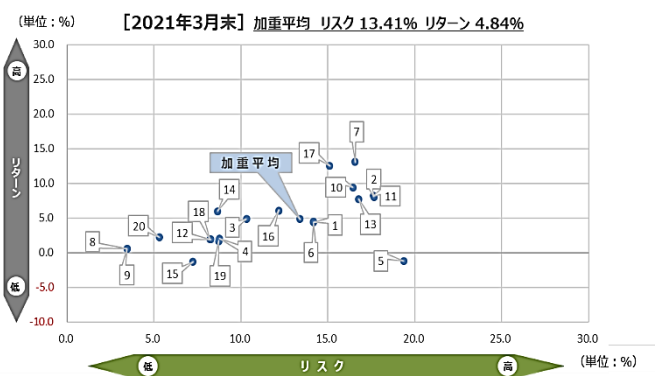
●投資信託預り資産上位20銘柄のリスク・リターン



●投資信託預り資産上位20銘柄のコスト・リターン

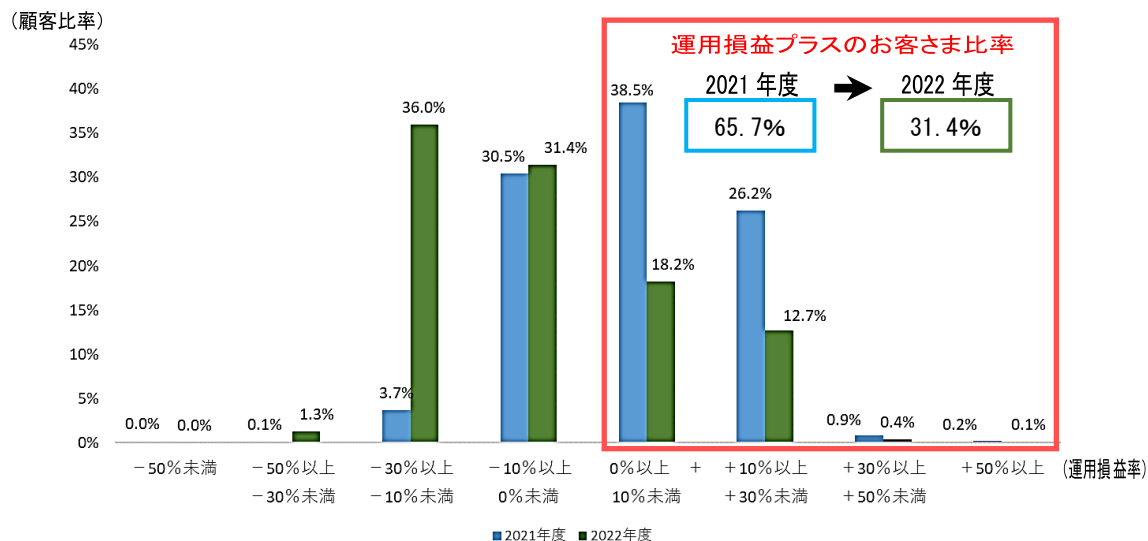


●投資信託預り資産上位20銘柄のリスク・リターン



■ 外貨建保険の運用損益別顧客比率

外貨建保険商品を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有保険商品に係る購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。



(注1) 基準日は、2023年3月末。

(注2) 運用損益は、(基準日の解約返戻金額+基準日の既支払金額-契約時点の一時払保険料) / 契約時点の一時払保険料 (いずれも円換算)

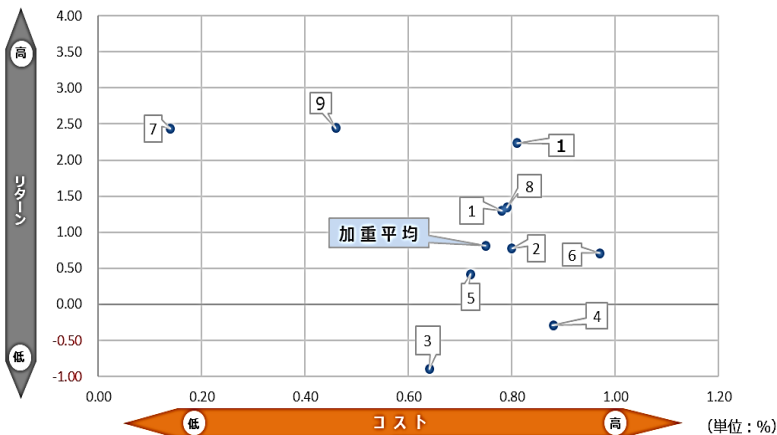
■ 外貨建保険の預り残高上位10商品 (2023年3月末時点) の「コスト」「リターン」

(単位: %)

商品名	コスト	リターン
1 たのしみ、ずっと	0.8	1.3
2 しあわせ、ずっと	0.8	0.8
3 やさしさ、つなぐ	0.6	-0.9
4 生涯プレミアムワールド3	0.9	-0.3
5 生涯プレミアムワールド4	0.7	0.4
6 しあわせ、ずっとNZ	1.0	0.7
7 アテナ	0.1	2.4
8 外貨建エブリバディプラス (豪)	0.8	1.3
9 生涯プレミアムワールド2	0.5	2.5
10 ふるはーと J ロードグローバル	0.8	2.2

(単位: %)

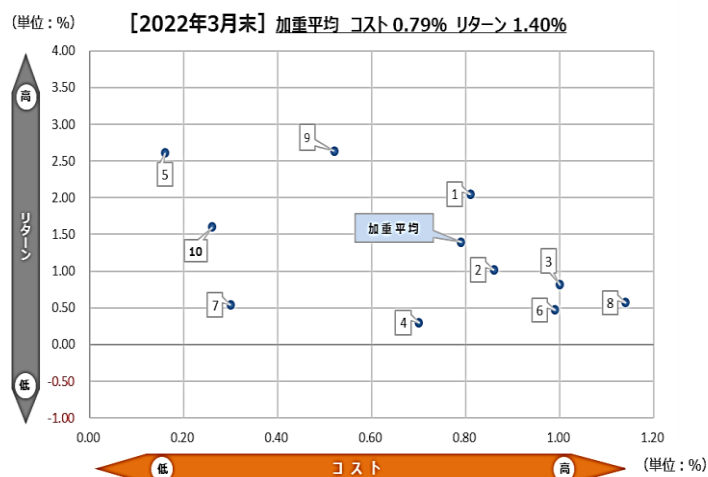
【2023年3月末】加重平均 コスト0.75% リターン0.81%



<外貨建保険の預り残高上位 10 商品 (2022 年 3 月末時点) > (単位:%)

●外貨建保険の預り残高上位 10 商品のコスト・リターン

商品名	コスト	リターン
1 たのしみ、ずっと	0.8	2.1
2 しあわせ、ずっと	0.9	1.0
3 生涯プレミアムワールド3	1.0	0.8
4 やさしさ、つなぐ	0.7	0.3
5 アテナ	0.2	2.6
6 しあわせ、ずっとNZ	1.0	0.5
7 みらい、そだてる	0.3	0.5
8 えがお、ひろがる	1.1	0.6
9 生涯プレミアムワールド2	0.5	2.6
10 アテナ2	0.3	1.6



【参考】上位 10 商品は、下記の共通 KPI の基準（設定 5 年以上）を満たした商品を掲載しております。

- ①リターン…各契約の購入時以降のリターンを年率換算
- ②コ ス ト…各契約について、保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率と継続手数料率を年率換算

[留意事項]

- ・外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。
- ・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。